

ハンブルクの皆さんを囲んでの懇親会

Liebe Gäste aus Hamburg , herzlich Willkommen ! 当会JGCCの副理事長のハンブルク市在住の橋丸榮子氏が、4月初旬ハンブルクさくらの女王を含む訪日団とともに大坂や神戸を訪問、また東京では総理と面談するなど親善をされました。JGCCは4月11日夜に歓迎懇親会を設営し、総勢40人が代々木倶楽部に集まりました。

会に先立ち、歓迎のセレモニーとして重要無形文化財長唄総合認定望月太左衛様ならびに

社中の皆様の演奏により春興鏡獅子等をお楽しみいただきました。

浦川理事長の挨拶に続き、橋丸氏から訪日のご挨拶と同行者のハンブルク独日協会の理事Meyer-Plückthun氏、財務部長のRogge氏、そしてハンブルクさくらの女王Anna Almagor様が紹介されました。また、第26代日本さくらの女王一席増田愛子様

(JGCC会員)をご紹介し、日独のさくらの女王による国際親善の場にもなりました。

橋丸氏と長いお付き合いのあるJGCC織田理事よりハンブルクに住んでいた1968年頃の桜祭り等のお話をいただきました。

ご来賓の元東・西ドイツ全権大使木村敬三様にご挨拶と乾杯のご発声をいただき立食パーティの懇親会に入りました。

ハンブルクさくらの女王アンナ・アルマゴ様はハンブルク大学で日本語学科を専攻されて、流暢な日本語を話されることもあってハンブルクの話に花が咲きました。

また会員の皆様には訪日団の皆様とドイツ語で積極的に話をされる方もおられ交流が深まりました。

ハンブルクはエルベ川の支流アルスター川河口にある14世紀からハンザ同盟のもとで発展し、今日でも歴史的建造物が多く残るドイツ第2の都市です。昨年エルプ フィルハーモニーコンサート会場がオープンし、話題の多い美しい町に、ご出席の方からもぜひ訪れてみたいとの声があがり、訪日団からも「ぜひいらっしゃい」との暖かい言葉をいただきました。和やかな雰囲気の中、全員で記念写真を撮り、プレゼント交換を行ないました。

公式行事が多く、お忙しい訪日団にJGCC会員と楽しい時間をつくっていただき幸せでした。

今後ともハンブルクの方と文化交流を深めて行きたいと思います。

記録報告 太田

